

あいしょうけってい

☆ 愛称決定！ ☆ 「みどりパル」

当センターの愛称を公募したところ、34名、49作品の応募をいただきました。この中から図書館・郷土博物館協議会による一次審査で最終候補5作品が選定され、来館者等による「愛称決定総選挙」を実施した結果、「みどりパル」に決定しました。同時に当センターのマスコットキャラクターを、3つの候補から投票していただき、「カマリン」に決定しました。なお10/1～30までの間、「みどりパル」「カマリン」とスタッフに伝えた人、先着1,000名に記念品をプレゼントします！



季節のいきもの

バッタを見つけよう！

木や草の実がみのり、秋空に自分のなわばりを知らせるモズの高鳴きが聞こえる季節になりました。草はらではバッタの仲間が上手に隠れたり、元気にジャンプして飛び跳ねる姿を見かけます。

バッタの仲間は、バッタ、コオロギ、キリギリスの大きく3つに分かれ、その中でもバッタは筋肉が発達した大きな後脚と、太くて短い触角が特徴です。特にトノサマバッタやショウリョウバッタ、ツチイナゴなどは跳ぶ力があって近づくとすぐに飛び去ってしまいます。



トノサマバッタ

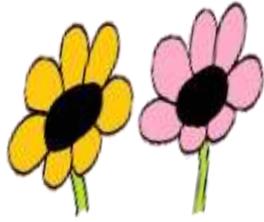


ショウリョウバッタ

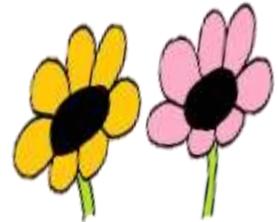


ツチイナゴ

他にもオンブバッタやコバネイナゴ、クルマバッタモドキなど多くのバッタがセンターの周りに生息しています。これは食草となるイネ科の植物が多い事と、バッタが生活する場所の、草がまばらで小石がごろごろしている所（トノサマバッタ、クルマバッタモドキ）や明るい草地（ツチイナゴ）、草が生い茂った草地（ショウリョウバッタ、オンブバッタ）、湿った草地（コバネイナゴ）など、バッタにあった環境があるから多くの種類が見られるのだと思います。みなさんもセンターに来て、何種類のバッタを探せるか挑戦してみてくださいね（S）。



こうざあんない 講座案内(11月)



11月4日(月・休) ※雨天中止

「いきもの探検隊：秋」 ※事前申込み不要(当日先着順)

センター周辺で冬越し準備中のいきものを探しましょう。

- ◇対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴)
- ◇定員：30名程度 ◇参加費：50円(保険代)
- ◇時間：10:30～12:00(10:20に玄関前集合)
- ◇持ち物：水筒、動きやすい服装



11月10日(日) ※雨天実施

「オギのミミズづくり」

センターの周りに生える植物「オギ」の穂を集めて、かわいいミミズクを作ります。難しいところもあるので、親子で協力して作りましょう。

- ◇対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴) ◇定員：30名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：軍手、園芸用ハサミ、作品を持ち帰る袋(ビニール袋等)
- ◇参加費：200円(教材費・保険代)



11月16日(土) 「彩湖周辺の野鳥観察：初冬」 ※雨天実施 【市民大学認定講座】

冬の野鳥観察会第1弾、初冬です。極寒の国から渡ってきた冬鳥を、講師の先生と一緒に観察します。どんな鳥が渡って来ているのか、ぜひ見に来てください。

- ◇対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴)
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：双眼鏡(貸出可) ◇定員：20名
- ◇参加費：100円(教材費・保険代) ※冬の観察会は、マイクロバスで彩湖周辺を移動します。



11月24日(日) 「秋の自然観察会」 ※雨天中止 【市民大学認定講座】

彩湖周辺で見られる秋の植物や生き物たちの姿を観察します。

- ◇対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴)
- ◇時間：9:30～12:00 ◇持ち物：水筒、動きやすい服装
- ◇参加費：100円(教材費・保険代) ◇定員：20名



★申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

※問い合わせ・受付時間：TEL:048-422-9991 10:00～16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)